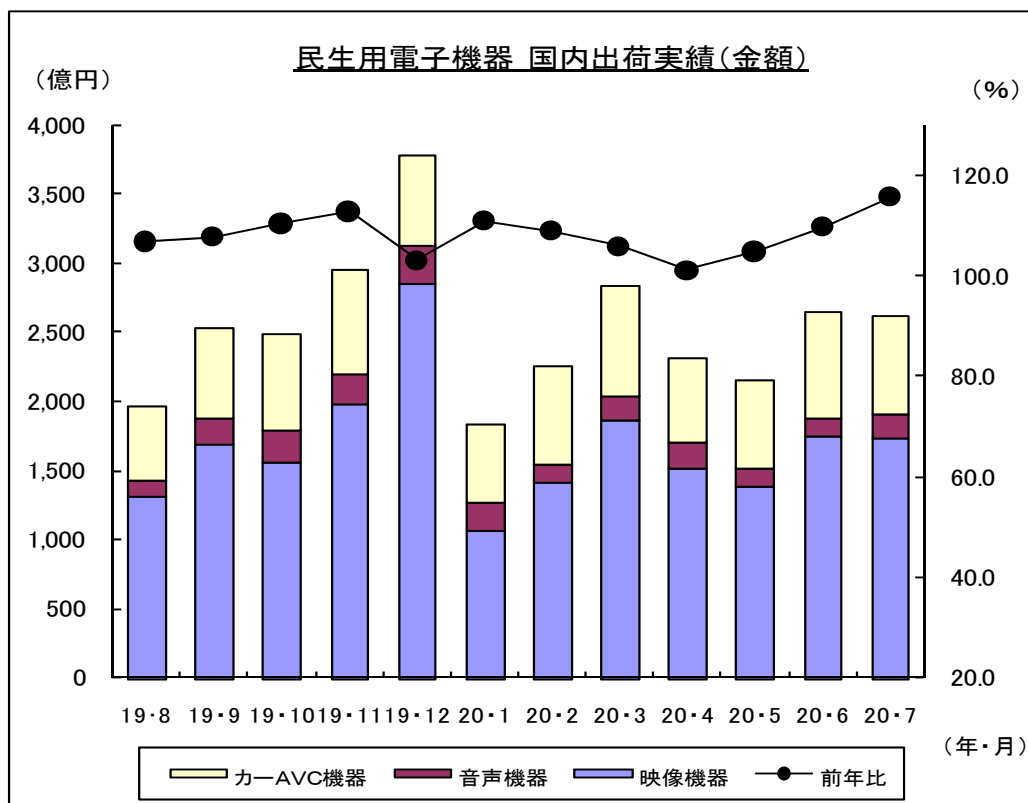


JEITA

全 体 の 動 向



単位：億円、下段斜体字は前年同月比 (%)

	19・8	19・9	19・10	19・11	19・12	20・1	20・2	20・3	20・4	20・5	20・6	20・7
映像機器	1,318	1,682	1,561	1,986	2,846	1,069	1,413	1,865	1,509	1,385	1,745	1,739
	<i>107.8</i>	<i>112.8</i>	<i>108.1</i>	<i>114.7</i>	<i>103.6</i>	<i>109.8</i>	<i>108.8</i>	<i>108.9</i>	<i>101.3</i>	<i>107.0</i>	<i>112.2</i>	<i>119.4</i>
音声機器	109	194	237	209	284	198	135	177	189	131	139	172
	<i>87.0</i>	<i>80.5</i>	<i>118.6</i>	<i>113.9</i>	<i>94.8</i>	<i>112.2</i>	<i>103.1</i>	<i>96.4</i>	<i>93.7</i>	<i>89.3</i>	<i>99.3</i>	<i>115.6</i>
カーAVC 機器	535	657	688	749	641	563	700	795	614	633	757	704
	<i>109.6</i>	<i>106.5</i>	<i>113.6</i>	<i>108.1</i>	<i>105.6</i>	<i>112.8</i>	<i>110.5</i>	<i>101.7</i>	<i>104.2</i>	<i>104.4</i>	<i>106.6</i>	<i>107.6</i>
計	1,961	2,533	2,486	2,945	3,771	1,830	2,248	2,837	2,312	2,149	2,641	2,616
	<i>106.9</i>	<i>107.8</i>	<i>110.5</i>	<i>112.9</i>	<i>103.2</i>	<i>111.0</i>	<i>109.0</i>	<i>106.0</i>	<i>101.3</i>	<i>105.0</i>	<i>109.8</i>	<i>115.7</i>

7月の概況

民生用電子機器の7月出荷金額は2,616億円、前年比115.7%と14ヶ月連続のプラスとなった。

分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,739億円、前年比119.4%と14ヶ月連続のプラスとなった。

音声機器国内出荷金額は、172億円、前年比前年比115.6%と5ヶ月ぶりのプラスとなった。

カーAVC機器国内出荷金額は、704億円、前年比107.6%と12ヶ月連続のプラスとなった。

JEITA

- 7月のカラーテレビ全体計(CRT+10型以上液晶+PDP)は855千台、前年比は124.3%となった。(但し、前年比は昨年度10型未満液晶テレビを含んだ値との比較)。7月の構成比(台数ベース)は、CRTが1.8%、10型以上液晶が87.1%、PDPが11.1%となった。
 - 10型以上液晶カラーテレビは745千台、前年比131.3%と3割増の好調を推移した。うち、99%以上を占める16:9が739千台、同139.6%、特に37型以上は227千台、同165.8%となり、2ヶ月連続で6割増の高伸長となっている。
 - PDPは95千台、前年比128.1%と好調を維持した。43型以下がPDP全体数量の8割以上を占めている。
-
- 7月のDVDビデオは、327千台、前年比66.3%と、4ヶ月連続の前年割れとなった。その内半分を占めるDVD録再機が164千台、同61.6%、残りの半分を占めるDVD再生機は163千台、同71.9%と、どちらも前年割れとなった。
 - 次世代光ディスクレコーダ/プレーヤは139千台、前年比1,805.6%と、引き続き好調に推移しており、DVDビデオと次世代光ディスクを合わせた光ディスク市場の、数量で30%を占めるまでに拡大した。
 - ビデオ一体型カメラは116千台、前年比140.5%と、好調な出荷となった。全体の7割以上を占めるハイビジョン対応機種が前年比2桁以上の伸長を維持し、全体をけん引している。
-
- ステレオセットは64千台、前年比82.7%と、17ヶ月連続して前年割れとなった。
 - デジタルオーディオプレーヤは536千台、前年比146.0%と7ヶ月連続のプラスとなった。そのうちの85%の458千台がフラッシュメモリを使用するタイプとなっている。
 - HiFiスピーカシステムは47千台、前年比147.9%と、21ヶ月連続で前年プラス、17ヶ月連続の2桁成長と、依然好調を継続している。
-
- カーオーディオは、カーステレオ本体(カセット)が、33千台、前年比81.2%、カーCDプレーヤが561千台、前年比112.4%の2桁成長、カーステレオとカーCDプレーヤの合計は594千台、前年比110%となった。
 - カーカラーテレビは110千台、前年比132.3%と13ヶ月連続のプラスとなり好調を継続している。カーDVDは31千台、同133.4%と25ヶ月連続のプラスとなった。
 - カーナビゲーションシステムは433千台、前年比110.5%であった。7月のソース別構成比は、CD/DVD-ROMタイプが25.9%、HDDタイプ(その他)が74.1%であった。
 - ETC車載ユニットは377千台、前年比113.8%となった。